

平成 29 年度地域生活支援協議会スキルアップ研修の実施について

1. 主 催 牛久市生活支援体制整備事業第 1 層協議体（地域生活支援協議会）
2. 日 時 平成 30 年 1 月 23 日（火） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
3. 場 所 牛久市保健センター2 階 研修室
4. 出席者 地域生活支援協議会を構成する団体等のメンバー 55 名
5. 内 容 基調講話 「地域共生社会の実現に向けた制度改革」
講 師 篠 原 義 典 氏
(茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部部长)

実践報告 「移動店舗ふれあい便」の取り組み
牛久市買物支援支え合いのまちづくり推進協議会

今回の基調講話では、今、国をあげて地域共生社会づくりが進められている背景や制度改革、これからの福祉の方向性について伺った。

少子高齢化による人口減少は、経済力の低下、また公助の減退を生じ、それらに対応するには、地域の支え合いである「共助」を高める地域共生社会づくりが必要であることがわかった。

地域で共に幸せに生きる「福祉社会」を実現するためには、一人ひとりが「我がこと」の意識をもって、自分のことから「参加」してつながる、住民主体のまちづくりがとても重要であると改めて共通理解できた。この学びを、今後の活動に活かしたい。

